

倉二だより

昭和九年七月十日制定

平和なあとも呼びあおう
仲よきま 新し
みんなの心 かなたに

古 いわの

共 喜 分 け

み など

ほ む

か わ

み

集 ま

緑

明

後 均

紫 陽 吉

“子どもの活動だ”と受け流さない ～希望を持って学び、挑戦する～

日中の気温が乱高下する毎日に健康管理の厳しさを感じますが、子どもたちは気候に応じて外で遊んだり、室内ならではの遊びを楽しんだりしながら、学校生活を送っています。

5月16日(土)には東舞鶴公園陸上競技場で小学生陸上競技大会があり、本校からも30名の6年生が出場しました。倉二っ子たちの活躍は学校ホームページでも紹介しておりますので、ぜひご覧いただければと思います。

先日参加した研修で、北海道裏幌町の「うらほろスタイル」なるものを知りました。それは子どもたちがふるさと(裏幌)の自然に触れ、産業を学び、地場産品の味を知り、親以外の大人と交流を図る、町ぐるみの仕組みを言うのだそうです。もちろん舞鶴市を含め、今日の学校教育では、地域と連携した学習や活動が盛んに行われていますが、「うらほろスタイル」に感銘を受けたのは、



“子どもの活動だ”と受け流さない ということです。

子どもたちは、物事を“よく知りたい”“よくしたい”という思いを持ちながら、日々の学習や当番活動、スポーツや文化にかかわる活動等に励んでいます。普段はまだ幼い子どもに見えますが、何かに打ち込んでいる姿、集中している表情は、学年に関係なく真剣そのものです。可能性を信じ、希望を持って挑戦するその姿は、見ている者の胸を強く打ちます。私たち教職員は、そんな子どもたちの挑戦する勇気を呼び起こしたり、挑戦そのものを支えたりするよき伴走者として、子どもたちの可能性を最大限に引き出すために尽力してまいります。

6月はいじめ対策強化月間です。とても素敵な倉二っ子たちですが、「いじめはどの子どもにも、どの学校にも起こり得る」ものであることを、教職員で今一度確認いたしました。「一人一人が 笑顔で助け合える元気いっぱい倉二っ子」の実現を目指すことが、「いじめを許さない」意識づくりにつながることを全校でも確認し、一人一人が大切にされる学校風土づくりを目指します。

6月も地域の皆様、保護者の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

校長 伊藤 茂

教職員 一同

ホームページにも、子どもたちの日々の活動の様子等を随時配信しています。右のQRコードからぜひご覧ください。

